

日印 科学・技術・イノベーション (STI) フォーラム 第三日目

2024 年 12 月 6 日 (金) 於 慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール

時間	プログラム	会場	
9:00	参加登録開始	北館ホール	
9:30 - 11:00 司会(午前・午後) 川根 友 慶應義塾大学 日印研究ラボ 上席所員 報告者: ナミータ・プーデル PPT 担当: ティアン・ヨウユエ	オープニングセッション (90 分)		
	歓迎のご挨拶	伊藤 公平	慶應義塾大学塾長
	開会の辞	西村 康稔	日印友好議員連盟会長
		シビ・ジョージ閣下	在日インド大使館駐日インド大使
	記念撮影		
	基調講演	黒田 東彦	元日銀総裁 政策研究大学院大学特任教授
	2023 年度 STI フォーラム 主旨と目的	アンジュラ・グルトウー	インド科学大学院大学教授
2024 年度 STI フォーラム 主旨と目的	ショウ ラジブ	慶應義塾大学教授	
11:00 -11:15	休憩		
11:15 - 12:45 報告者: テレサ・パマオング PPT 担当: セイラ・マリー・チェリアン	セッション 1 (90 分) : 地政学的関連性		
	座長 (日本)	安藤 優香	慶應義塾大学日印研究ラボ上席所員
	座長 (インド)	ジャイディーブ・サルカール	インド科学大学院大学みずほセンター教授
	発表者	斎木 昭隆	公益財団法人日印協会理事長
	エキスパートコメンテーター1	村田 晃嗣	同志社大学教授
	エキスパートコメンテーター2	河野 克俊	元統合幕僚長
	エキスパートコメンテーター3	神保 謙	慶應義塾大学教授
エキスパートコメンテーター4	スラパニ・ロイ・チョウドリー	国立ジャワハルラー・ネルー大学教授	
12:45 -14:00	休憩		

14:00 – 15:30 報告者: ショウ・ラジブ PPT 担当 チャン ヤンウー (リラ)	セッション 2 (90 分) : 社会的課題		
	座長 (日本)	ショウ ラジブ	慶應義塾大学教授
	座長 (インド)	アンジュラ・グルトウー	インド科学大学院大学教授
	発表者	ニルマル・ジェイン	インディアインターナショナルスクール創設者
	エキスパートコメンテーター1	井上 貴子	大東文化大学教授
	エキスパートコメンテーター2	モウスミ・バタチャリヤ	ヴィシュワバハラティ大学教授
	エキスパートコメンテーター3	スローミー・メーダサーナダ	日本ヴェーダ学会代表
エキスパートコメンテーター4	ニラドリ・マズムダール	セイコーウォッチインディア株式会社 最高執行責任者	
15:30 – 15:45	休憩		
15:45 – 17:15 報告者: ルー スツェ ユイ (ライアン) PPT 担当: ロン ファン	セッション 3 (90 分): 行動につながるイノベーション		
	座長 (日本)	武鐘 行雄	慶應義塾大学日印研究ラボ上席所員
	座長 (インド)	シッダールタ・デシュムク	インド・ジャパン・ビジネスカウンシル代表
	発表者	サンジーヴ・スィンハ	インド工科大学同窓会日本代表
	エキスパートコメンテーター1	リチャ・シャルマ	インド社会科学研究協議会ダイレクター
	エキスパートコメンテーター2	加来 芳郎	経済産業省通商金融課長
	エキスパートコメンテーター3	西口 智	日本防災プラットフォーム顧問
エキスパートコメンテーター4	インダル・ゴパール	インド科学大学院大学研究教授	
17:15-17:45 報告者: ナミータ・プーデル	閉会セッション (30 分)		
	座長 ショウ ラジブ慶應義塾大学教授 セッションレポート		
18:00	閉会		

本イベントについて: 第三日目 (2024 年 12 月 6 日) はオープンフォーラム。事前予約制。

参加様式: 対面あるいは録音による発表を認める。

参加者予定数: 200 名の見込み。